

# 荻窪病院だより

## 冬に増える心臓の病気！ 気をつけたい胸の痛みと その治療法は？



冷たい木枯らしが吹き始める  
と、増えてくるのが心臓の病気。

なぜ、寒さが心臓病の発症につ  
ながるのか、冬場に心臓病になら  
ないための注意点と、代表的な症  
状である胸の痛みについて、循環  
器内科医長の井上康二医師に聞  
きました。

### なぜ冬場に心臓疾患が 増えるのでしょうか？

心臓発作は、特に冬場の早朝から午前  
中に多いのですが、気温が低いと血管が  
収縮してしまうため、血の流れが悪くな  
ったり、時に血管が詰まってしまふこと  
があるからです。また、血圧が上昇して、  
心臓に負担がかかるもの原因の一つです。

### 生活上で、気をつけなくては いけないことは？

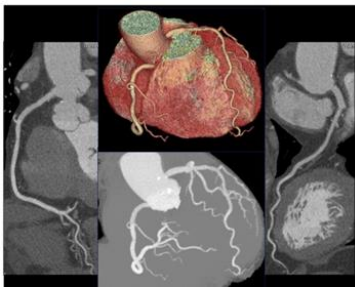
温かいところから寒いところへ急  
に飛び出さないこと、寒暖の差に気  
をつけることが大切です。

血圧の治療をしている人は、夏場と  
同じ薬を服用していても、冬場は血圧  
が上がってしまうこともあるため、自  
宅でも血圧計を使って普段から血圧  
の管理をしっかり行うことが必要で  
す。また水分をよく摂り、食事の塩分  
を控え目にするこゝれは季節を  
問わず大切なことですね。

### 急いで受診すべき胸痛には どんな特徴がありますか？

胸の痛みのなかでも、痛い場所がは  
っきりとわかる場合や、ズキズキやチ

心臓CT検査をすると、  
血管の様子がよくわか  
ります。



当院にはカテー  
ル室が2つあり、  
緊急時にも対応し  
ています。

### 胸痛の治療について 教えてください

症状をうかがって心電図検査を行  
い心臓発作が疑われれば、心臓エ  
コ検査やCT検査を行います。心臓  
の血管につまりが見つかれば、カテ  
ーテル治療を行っていきます。これ  
は、カテーテルという細い管を手首  
の血管(足の付け根の場合もあり)か  
ら心臓まで入れてゆき、流れが悪く  
なった心臓の血管を広げて、血の流  
れを良くする治療です。この治療は、  
体に多大な負担をかけないため、短  
期間(1~2日)の入院で受けられます。

急な胸の痛み以外にも、強い息切  
れや動悸を感じた場合には、心臓の  
病気の可能性がありますので、ぜひ  
かかりつけの先生にご相談なさって  
ください。

荻窪病院は

80周年を  
迎えます

理念

患者さんへ安心で信頼される医療を提供します。  
職員へやり甲斐のある仕事と豊かな生活の場を提供します。

基本方針

- 1.急性期医療に全力で取り組み、地域社会に貢献します。
- 2.個人の権利を尊重し、相互信頼に基づいた患者さん中心の医療を提供します。
- 3.豊かな人間性と優れた技能を有する医療人の育成に努め、活力のある病院づくりをします。
- 4.経営の健全化に努め、質の高い医療を地域に提供し続けます。

